

新都市医師会長の紹介



網走医師会

会長 後藤田明彦 先生

後藤田明彦先生は、網走市の医療に長年貢献されてきた方で、地元への深い愛情と献身を持つ医師です。北海道大学医学部を卒業し、その後、消化器外科医として優れた専門知識とスキルを活かし、多くの患者さんの健康を守るために日夜努力されてきました。

後藤田先生は網走厚生病院での勤務を経て、お父さんが設立された後藤田医院を継承し、地域の医療ニーズに応える使命を果たしています。彼の気さく

で明るい性格は、患者さんの信頼と親しみやすさを築き、地域医療に大きな貢献をしています。

さらに、後藤田先生は、医療者のみならず、地域の福祉や行政との広範な連携も積極的に推進し、多くの人脈を築いています。この網走市と地域社会との連携により、地域の医療と健康促進に大きな影響を与えています。

網走医師会では、後藤田先生は、開業医の諸先輩が高齢化して行く中で、頼れる中堅として、長年にわたり理事および副会長としてその経験とリーダーシップを発揮し、高い評価を受けてきました。そして、今年新しい網走医師会の会長に選任され、これからも、その親しみやすい人柄で、先輩、後輩たちをまとめていていただけるものと期待されています。

北海道医報通信員

網走医師会 浜向 伸治

医の倫理綱領

日本医師会

医学および医療は、病める人の治療はもとより、人びとの健康の維持増進、さらには治療困難な人を支える医療、苦痛を和らげる緩和医療をも包含する。医師は責任の重大性を認識し、人類愛を基にすべての人に奉仕するものである。

1. 医師は生涯学習の精神を保ち、つねに医学の知識と技術の習得に努めるとともに、その進歩・発展に尽くす。
2. 医師は自らの職業の尊厳と責任を自覚し、教養を深め、人格を高めるように心掛ける。
3. 医師は医療を受ける人びとの人格を尊重し、やさしい心で接するとともに、医療内容についてよく説明し、信頼を得るように努める。
4. 医師は互いに尊敬し、医療関係者と協力して医療に尽くす。
5. 医師は医療の公共性を重んじ、医療を通じて社会の発展に尽くすとともに、法規範の遵守および法秩序の形成に努める。
6. 医師は医業にあたって営利を目的としない。